

関節リウマチについて

関節リウマチと聞いてどのような印象をお持ちですか。関節リウマチは遺伝的要因に環境因子が複雑に関与することによって発症する自己免疫疾患です。左右対称に慢性の関節炎を生じ、進行すると関節破壊を起こします。100人から200人に1人が発症すると言われており、それほど稀な病気ではありません。治療せずに放っておくと痛みや手足の変形を生じ生活に不自由を来すようになります。しかし現在では多くの治療薬が登場し、早期に治療を開始することによって症状の改善や関節破壊の進行を抑え、通常の方と同様の生活を行うことが可能となってきています。

当院ではリウマチ患者さんの診療も行っています。ご自身や身の周りでリウマチで苦しんでいたり、関節リウマチではないかと心配されている方がおられましたら一度受診してみたいかがでしょうか。

(医師 中瀆 克之)

A S A N A G I 瓦版

◇お知らせ◇

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、**1月1日現在、面会を制限させて頂いております。**
※面会時間：14時～16時 原則同居の方のみ
ご不便をお掛けしますが、ご協力の程よろしくお願いたします。
- ・三密(密接・密集・密閉)を避けるように心掛けましょう。
- ・湿度を保ち、こまめにうがい・手洗いやマスク着用を励行してインフルエンザやその他のウイルス感染症に気をつけましょう!



新年のご挨拶



理事長 黒田 昌宏



新年明けましておめでとうございます。昨年から続く新型コロナウイルス感染症も留まることを知らず、急拡大を続けております。今後尚一層の感染対策を実行し、1日も早い感染収束を願っております。

さて、小生、このコロナ禍で昨年からの学会などの医療に関係する集まりもほぼ全てが中止、またはweb開催となり、病院以外へはほとんど外出しなくなりました。また歳の所為か夜帰宅するとたんきゅうの状態となり、夕食を摂り、やっとの思いで入浴しハットになって、その後少々のアルコールを嗜み寝てしまう状況が続きました。一方、いつも頭の片隅には医療の基本は学問であり、学問は先生方に言われていて、最近若い研修医の先生方も当院へ出張して下さるようになったこともあり、専門医を目指す医師が臨床研修を行う施設である日本透析医学会「教育関連施設」及び日本リウマチ学会「教育施設」に応募しました。日本透析医学会の方は当院の実績と石川県立中央病院腎臓内科の中島昭勝部長のご指導により、本年4月より認定されることになり、今後高岡地区での透析医療の中心的存在を目指します。日本リウマチ学会の方は、当院中瀆医師と金沢大学リウマチ膠原病内科の先生方の御尽力により既に認定されました。今後若い先生方に当院を出張先を選んで頂けることを期待しております。しかしながら、実際に当院では少なくとも内科疾患全ての窓口として診察しておりますし、当院の特徴として必要に応じ尿や血液の一般検査、単純X-P及び全身CT撮影、超音波検査(心臓、腹部、血管など)などを直ぐに行えるというメリットがあり、こちらが先でその次に専門医とも考えております。

今年は丑年です。当院もゆっくりではあっても時代の趨勢に遅れることなく、少しでも発展できるよう今後も努力して参ります。今年もよろしくお願い申し上げます。

《★ スンドゥブチゲ ★》

スンドゥブとは韓国語で「純豆腐」、チゲは「鍋料理」です。チゲ鍋という表現は「鍋鍋」という事になるようです。寒い季節に体が温まる料理です。一度お試しあれ♡



★ 作り方 ★

- ① ニラは食べやすい大きさに切る。
- ② 豚肉は4cmの長さに切る。
- ③ 鍋にごま油を入れて熱し、豚肉、キムチを加え、肉の色が変わるまで中火で炒める。
- ④ ③にAを加え、一煮立ちしたらニラを入れる。豆腐はスプーンで崩しながら加える。
- ⑤ 卵を割り入れ、蓋をして中火で2分加熱する。

材 料 (2人分)

絹豆腐	1/2丁	ごま油	大さじ1
豚肉スライス	100g	水	400ml
卵	2個	鶏ガラスープの素	小さじ1
キムチ	100g	味噌	小さじ2
ニラ	20g		

ポイント!

はじめにキムチと豚肉を炒めるとコクと旨みが増します。



【1人あたり】エネルギー：300kcal
たんぱく質：20g 塩分：2.1g

～佐野の世界～ part2

毎年冬になると訪れる白鳥に魅せられたのは15年ほど前だったか。時には力強く、時には優雅に羽ばたく姿を求めて白鳥撮影に夢中になる自分がいました。それ以来、毎冬自分の風物詩となったのでした。富山にはオオハクチョウとコハクチョウが飛来します。オオハクチョウの飛来は富山が南限とも。厳しい寒さの中、新しいカップルの姿を目撃すると、とても幸せな気分になるのでした。来年は子供を連れて帰って来いよと。

(臨床工学技士次長 佐野 豪泰)



資格習得後のお仕事

一昨年、フットケア指導士の資格を取得し、昨年学会で発表する機会を頂きました。進めていく上で踏くことが多々あり、アドバイスや協力をたくさん頂きながら発表することができました。終わってみると充実感や達成感があり、貴重な経験となりました。

救肢への道のりはまだまだ遠いですが、スタッフの皆に支えて頂きながら働いています。これからも、知識や技術を深めるよう努力し、患者さんの生活を少しでもサポートできるよう頑張りたいです。

(病棟看護師 尾山 真梨)

～お知らせ～

糖尿病教室の開催について

第4回 2月5日(金) 8:45～
<来年度>

第1回 4月7日(水) 9:00～

★第2回以降も開催します!
詳しくは、受付 浦田まで



～新任紹介～

(11月)
透析センター 大岡 未紗(看護師)
病棟 齊藤 美保(看護師)
医事課 川口 絢子

～スタッフ募集～

現在、あさなぎ病院では、看護師、看護助手、臨床工学技士、薬剤師を募集しております。お問い合わせは、総務課 長田までお願い致します。
☆ 電話番号 0766-22-5445

当院でのコロナ対策

当院でのコロナ対策もかなり進んで参りました。発熱患者さんと一般来院患者さん、透析患者さんとの動線が重ならないよう、検査システムを新たに設置し、外から入った際に清潔が保てるよう、一階入り口の床もフロアリングに致しました。

基本的に、通院されている方と透析されている方の発熱は、プレハブ内で診察・検査を施行することと致します。ご了承の程、よろしくお願い致します。

(医師 黒田 美子)

